



平成 20 年 4 月 24 日

報道関係各位

東京都港区赤坂二丁目 17 番 22 号赤坂ツインタワー本館 10 階
n g i g r o u p 株式会社
代表執行役社長 CEO 小池 聡
(コード番号：2497 東証マザーズ)

投資先・中国 HiPiHi が中国初の仮想空間 公開版テストを実施

当社がリードインベスターとして米 300 万ドルを出資しているとともに、当社 100%子会社である 3Di 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：小池 聡、以下 3Di）を通じて技術面等において全面的に協力を実施している中国の 3D インターネット（仮想空間）プラットフォーム提供会社 HiPiHi 社（北京海皮士信息技术有限公司、本社：北京、代表取締役：許暉、以下 HiPiHi）が、今月 21 日、中国で初めて「Dawn of Society」と題した公開版テストサイトをオープンいたしましたのでお知らせいたします。同社には当社グループより竺 振宇氏が CTO として移籍しております。

HiPiHi は、中国で最先端の 3D インターネットプラットフォーム提供企業であり、これまでユーザー数を限定したクローズド版ベータテストサイトとして「Genesis」を運営してまいりました。同サイト内では、クリエイティブ、双方向のコミュニケーション機能、ユーザー間の EC 取り引きなど、機能の拡張に取り組み、同サイトの会員数は既に 4 万人を超えております。

一方、このたびオープンした公開版テストサイト「Dawn of Society」では、新規の登録ユーザー数を増やし、より進化した仮想空間の制作に向けて公開版テストサイトとしてオープンいたします。公開版テストサイトは、IBM やインテルなどのグローバル戦略提携パートナーとともに、よりオープンで、拡張性に優れ、内部操作が可能なバーチャルワールドの全く新しい基盤となるプラットフォームアーキテクチャの開発を目指し、年度末までに 100 万人会員獲得に向けて取り組んでおります。

【テスト版サイト「Dawn of Society」の特徴】

- 多国籍のユーザーが参加するオンラインコミュニケーションにおけるユーザー登録に関する意識の違いを考慮し、OpenID 指針に沿ったデュアルネーミング・システムを採用
- 最高美の画像だけではなく、バーチャルワールドならではの特性を活かした直観的で使いやすいマシン・インターフェイス

HiPiHi は中国で、公開テストを行なっている唯一のバーチャルワールド運営会社であり、今月 3 日～4 日に米国ニューヨークで行われた「バーチャルワールドカンファレンス」でも中国からの唯一のゲストスピーカーを務めるなど、海外でも高く評価されております。

当社は、3D インターネット分野を当社の重点事業領域と位置付け取り組んでまいりましたが、今後も同分野においては当社子会社の 3Di を中心に、グローバルな市場の活性化とサービス拡張に向けた展開を図ってまいります。

《HiPiHi の主な特徴》

- ・簡単な操作感、軽快な動作、セカンドライフの10分の1のサーバ台数(理論値)による運用を始めとした高い機能性
- ・セカンドライフが7年半前のアーキテクチャに基づいて設計されているのに対し、2年半で進化したHiPiHi社の高い技術力と表現力、新しいアーキテクチャの採用による先進性

□ HiPiHi 社の概要

本社所在地： 北京市海淀区知春路甲 48 号盈都大厦 B 座 17B
設立： 2006 年 10 月
資本金： 790 万人民币元
事業内容： 三次元バーチャルワールドのプラットフォームの開発、
構築および運営

以上

■本リリースに関するお問い合わせ

ngigroup株式会社 広報/IR 担当
TEL:03-5572-6208 FAX:03-5572-6207